

## 第3回 長崎県健康関連サービス創出フェア ～ヘルスケアから介護・医療まで～

### 開 催 趣 意 書

少子高齢化が進行する中、シニア世代を対象にしたビジネスは、様々な業種で市場拡大の大きな可能性を秘めている分野です。特に健康関連サービスはシニア世代の関心も高く、高いニーズが期待できます。その中、長崎県においては 2014 年から「長崎県の介護周辺・健康サービスを考える会」を立ち上げ、シニア世代に向けた新たな健康関連サービスを長崎県で創出することに、この3年間取り組んできました。その取り組みの中で生まれたコンソーシアムが昨年度の経済産業省補助事業「健康寿命延伸産業創出推進事業」に採択されました。その他にも、長崎県において新たなサービス事業が育っています。

長崎県が応援するビジネス群を大きく育てることを目的に今年もフェアを開催します。健康関連の新たなサービス、介護に関連する事業を広くご紹介する場です。

シニア世代へのビジネス拡大を考えている方や、すでに事業として取り組んでいる方のご参加・ご出展を募集いたします。介護・福祉・医療に関わっている方はもちろん、新たなサービスを考えている方の参加を期待しています。

長崎県の介護周辺・健康サービスを考える会 会長  
地域創生ケアビジネス研究会 会長  
長崎県立大学 教授 立石憲彦